

# 森のようちえん全国交流フォーラム in 愛知 協力者

- 時安和行 ● 中京女子大学 愛知県キャンプ協会
- 浅井智子 ● 森のわらべ多治見園
- 織田敦子 ● 森のようちえんねっこぼっこ
- 古澤法之 ● よりあい工房ばんどり
- 塚本 岳 ● てんぱくプレーパーク
- 菅沼倫世 ● 保育士
- 後藤貴恵 ● お日さまこどもの家
- 石井千穂 ● 森のわらべ多治見園
- 小林洋子 ● 子育て園でんでんむし
- 内田幸一 ● こどもの森幼稚園
- 蘆谷久雄 ● 国際自然大学校
- 小西貴士 ● キープ協会

- 田中玲子 ● 森のようちえんねっこぼっこ
- 新貝直子 ● 森のようちえんねっこぼっこ
- 松井 登 ● こどもエコクラブ自然の学校
- 阿部恵美 ● 子育て園でんでんむし
- 近藤千歳 ● 保育士
- 高橋勇夫 ● みどりのまちづくりグループ
- 篠田陽作 ● ネイチャークラブ東海
- 小林直美 ● 森のたんけんたい
- 佐々木豊志 ● くりこま高原自然学校
- 小菅江美 ● 森のようちえん「てくてく」
- 萩原裕作 ● 岐阜県立森林文化アカデミー
- 沼倉幸子 ● 国際自然大学校
- 新堂 緑 ● TOTAL DESIGN DOT

## 交通案内



### 公共交通機関を利用

- 名鉄本線「美合」下車、南西へ徒歩**15分**。  
美合駅へは、急行で名鉄名古屋駅から約45分、豊橋駅から約25分。新幹線のぞみを利用する場合は名古屋からが便利。新幹線ひかりやこだまを利用する場合は豊橋からが便利。
- JR岡崎駅から名鉄バス美合経由東岡崎行にて約**16分**、「県立専門校前」下車、徒歩**3分**

### 東名高速道路を利用

- 岡崎ICより「名古屋方面」で下車。岡崎インター西」信号を左折し、26号線を蒲郡方面へ南下。「羽根町小豆坂（あずきざか）」交差点を左折し、右手にドミー、左手に日清紡の工場を通り抜け、JA研修所の隣り。岡崎ICより約**20分**。

2009年度子どもゆめ基金助成事業

自然体験と子育て幼児教育を考える

# 森のようちえん

全国交流フォーラム in 愛知

A National Forum of FOREST KINDERGARTEN in Aichi 2009

会場：愛知県青年の家

## 参加申込方法

- 1 参加申込書をE-mail・FAX・郵送のいずれかで実行委員会事務局までお送り下さい。
- 2 参加申込まれた方には必ず事務局からE-mail・FAX・郵送のいずれかで仮受付の連絡を送ります。
- 3 参加費・宿泊費・食費・託児費・懇親会費・オプションツアー費の合計金額を下記口座へご入金下さい。  
ゆうちょ銀行 総合口座 記号12010 番号8031041  
口座名 「森のようちえん全国交流フォーラムin愛知実行委員会」
- 4 入金を確認次第、受付完了のご連絡を送ります。定員になり次第受付を締め切ります。  
※ 11月10日（火）以降のキャンセルについては返金できませんのでご了承下さい。  
※ 宿泊定員を越えた場合、または家族と一緒に宿泊希望の場合は近隣の宿泊施設をご紹介します。  
※ 振込手数料とキャンセルに伴う返金の振込手数料は参加者負担となります。

## 申込・問い合わせ先

〒474-8651 愛知県大府市横根町名高山55 中京女子大学時安研究室 愛知県キャンプ協会内  
森のようちえん全国交流フォーラムin愛知実行委員会事務局  
FAX：0562-46-1317 E-mail：tokiyasu@chujo-u.ac.jp  
TEL：090-8009-3597 時安 TEL：090-9184-6692 小林（14～17時）

2009

11.28 (土) ~ 29 (日)

主催 森のようちえん全国交流フォーラムin愛知実行委員会

協力 森のようちえん全国ネットワーク 愛知こどものとも社

# 森のようちえん全国交流フォーラム in 愛知

「我が子を自然の中で育てたい」そんな母親たちの思いから愛知でも森のようちえん活動が拡がりつつあります。

**親** たちが手を取りあい、小さな一歩をふみだすことで、  
**子** どもたちが自然の中で仲間とすごせる森のようちえんがある。  
自然の豊かな地域に園舎を建て、幼児教育を行っているところもある。  
街中の幼稚園、保育園でも案外身近にある小さな自然。  
週に1度、月に1度でも自然の中に子どもを連れ出せたらいい。  
いろんな形の森のようちえんがあっていい。  
できるところからそれぞれが自分にとっての一步をふみだせば・・・。  
そしてその活動が未来につながっていくよう、  
みんなで知恵を出しあい、学びあっていきたい。

そんなことを願いながら森のようちえん全国交流フォーラムin愛知の準備をすすめてきました。  
2005年自然の叡智をテーマに愛知万博が開催され、2010年のCOP10  
(生物多様性条約第10回締約国会議)を目前に自然や環境への関心が高まっている愛知で  
第5回森のようちえん全国交流フォーラムを開催できることをうれしく思います。  
このフォーラムが参加者のみなさんの明日につながる力になれば幸いです。

森のようちえん全国交流フォーラムin愛知実行委員一同

## 開催概要

開催日	2009年11月28日(土)～29日(日)		
場所	愛知県青年の家 愛知県岡崎市美合町並松1-2 TEL 0564-51-2123 ※車でお越しの方は駐車場をご利用下さい。		
対象	子育て中の親子、幼稚園教諭、保育士、幼児教育関係者、幼児教育専攻の学生、自主保育活動者、自然学校または野外教育関係者、森作り活動団体(森林ボランティア)、環境教育関係者、プレーパーク(遊び場づくり)関係者、学生、社会人。子育て、幼児教育に興味関心のある方ならどなたでも。		
受付期間	2009年9月1日(火)～10月31日(土) 定員になり次第締め切ります。		
定員	200人(各日)	宿泊定員	100人
申込方法	裏面申込先に、E-mail・FAX・郵送のいずれかの方法でお申込下さい。 ※申込フォームは9月1日(火)から「森のようちえんウェブサイト」よりダウンロード、または事務局にご請求下さい。 <a href="http://www.morinoyouchien.org/">http://www.morinoyouchien.org/</a>		
参加費	全日程参加 7,000円 (宿泊費・食費を除く)	個別日程参加	11月28日(土) 4,000円 11月29日(日) 3,000円
宿泊費	宿泊費：1,400円/1泊(先着順。参加申込と同時にご予約下さい。) ※部屋数に限りがありますので愛知県内の方の宿泊はご遠慮下さい。 ※男女別の相部屋になります。 ※0～2歳で寝具不要の場合は宿泊費無料。3歳以上は寝具不要の場合でも宿泊費が1,400円必要。		
食費	朝食 400円 昼食 600円 夕食 680円(参加申込と同時にご予約下さい。) ※弁当持参の方は情報ルーム等をご利用いただけます。 ※ワークショップで作った野外料理・焼き火おやつもあります。(料理と引換えに材料費徴収。なくなり次第終了。) 懇親会 2,000円(おつまみ・飲み物を用意します。参加申込と同時にご予約下さい。)		
託児	1コマ1,000円 1歳6ヶ月～2歳クラス 3～5歳クラス 定員30名(参加申込と同時にご予約下さい。) 託児は2コマまで申込可能。3コマめからは親子参加のワークショップをご利用下さい。		
その他	年長児・小学生対象のデイキャンプを用意しています。28日 13～17時 2,000円 29日 9～11時 1,000円 オプションツアー「ももの木保育園実習体験」コース、「海上の森幼児森林体験フィールド見学」コースがあります。 30日 9～14時(予定)2,000円 昼食付き 各コース定員10名(参加申込と同時にご予約下さい。詳細は別紙資料参照) フォーラムの最新情報はこちら↓ ブログ「森のようちえん全国交流フォーラムin愛知」 <a href="http://plaza.rakuten.co.jp/moriyouaichi/">http://plaza.rakuten.co.jp/moriyouaichi/</a>		
主催	森のようちえん全国交流フォーラムin愛知実行委員会		
協力	森のようちえん全国ネットワーク 愛知こどものとも社		

## プログラムスケジュール

### 1日目

11月28日(土)

10:00～12:00 開会式と団体リレートーク	1-F 参加者が持ち寄った情報を発信し交流します。
10:00～12:30 ワークショップI	1-E 焼き火で料理をつくろう(親子参加可 当日材料費徴収 500円)
13:00～14:45 分科会とワークショップII	2-A 田んぼと畑のようちえんと小学校 TOECフリースクールの日常ー理念と実際ー/伊勢達郎 2-B 『土の匂いの子』著者相川明子さんを囲んで 2-C コミュニケーションの力/當眞千賀子 2-D 冒険遊び場・プレーパーク理論編/プレーリーダー 塚本岳 2-E 焼き火でおやつをつくろう(親子参加可 当日材料費徴収 300円)
15:15～17:00 分科会とワークショップIII	3-A TOECフリースクール スタッフの専門性 子どもの主体性を支援する具体的な手立て/伊勢達郎 3-B 行政がかかわる森のようちえん/智頭町長 寺谷誠一郎・あいち海上の森センター職員 3-C コミュニケーションの力 交流編/當眞千賀子 3-D 親たちがつくる森の保育/青空ようちえん やんちゃお 3-E つくって遊ぼう/プレーリーダー 塚本岳 (親子参加可 当日材料費徴収 500円 キャンドルやキャンドルスタンド作りなど。)
19:00～20:00 交流会とスライドショーIV	4-A 自由交流会 4-B 森のようちえんスライドショー/小西貴士 4-C 参加者企画 テーマ別交流会 4-G 子ども向け 手遊び・わらべうた・お話の部屋 4-H みんなで歌おう! 野外コンサート
20:15～21:45 懇親会	5-J 飲み物・つまみを囲んで親睦を深めます。(別途参加費が必要。1人2,000円)

### 2日目

11月29日(日)

9:00～11:00 分科会とワークショップVI	6-A 内田幸一さんを囲んで 6-B 幼稚園の事例発表と幼児自然体験 今後の展開/あさひこ幼稚園牧原園長・篠田陽作 6-C 森のようちえん安全管理/蘆谷久雄 6-D 今からつくり森のようちえん/萩原裕作・織田敦子・菅沼倫世
9:30～12:00	6-E 焼き火で料理をつくろう(親子参加可 当日材料費徴収 500円)
13:00～14:30 講演	7-F 「森から学んだこと ～八ヶ岳の麓 自然体験型環境教育25年の実践から～」川嶋直
14:40～15:20 パネルディスカッション/コーディネーター 佐々木豊志	
15:20～16:00 閉会式	森のようちえん全国ネットワーク総会

## 講師プロフィール



川嶋直さん

キープ協会常務理事、環境教育事業担当。森の中の様々な自然体験プログラムを通して、この素晴らしい自然環境のために働くことが出来る人を育てることを目指して、様々な仕事をしている。「自然と人との橋渡し役」といわれる「インタープリテーション」が職業。愛・地球博 森の自然学校・里の自然学校 総括プロデューサー。著書「就職先は森の中～インタープリターという仕事」



寺谷誠一郎さん

智頭町長。「みどりの風が吹く」疎開のまち」というコンセプトで地域づくり、究極の癒しのまちづくりを推進。1/0村おこし運動や百人委員会など、住民と行政が一体となった人づくりシステムで、森林セラピー、森のようちえんなどユニークな企画を展開中。国土交通省認定観光カリスマ。



伊勢達郎さん

学生時代よりカウンセリング・キャンプを学び、85年「自然スクールTOEC」を設立。個人やグループのカウンセリング及び、沖縄無人島キャンプなど、たくさんのフリーキャンプ(自由なキャンプ)を展開。アメリカのフリースクールやインディペンデント・アシュラムなどを訪ね、90年「TOEC幼児フリースクール(幼稚園)」98年「TOEC自由な学校(小学校)」を設立。社会に新しい学校のスタイルを発信・提案している。教育、福祉、看護等の大学や専門学校で人間関係等の非常勤講師も務める。著書「のびやかに自分になる①と②」TOEC文庫。



相川明子さん

フリーライター、産休代替保育者を経て、1985年、神奈川県鎌倉市の「山崎の谷戸」と呼ばれる緑豊かな谷を舞台に自主保育をおこなう青空保育ななよし会を創設。現在、青空保育ななよし会専任保育者。富士常葉大学保育学部非常勤講師。NPO法人山崎・谷戸の会事務局長。著書「土の匂いの子」「土の子育て」。雑誌クレーン等でも活動が紹介された。



内田幸一さん

1983年に開園した子どもの森幼児教室を基に学校法人いづな学園こどもの森幼稚園・グリーンヒルズ小学校を2005年に設立。現在は長野県飯綱高原のネイチャーセンターを拠点に、幼児、青少年の自然体験教育活動、子育てや親子関係についての講演活動、幼児の自然体験の推進を目的に森のようちえんの普及活動を進めている。



當眞千賀子さん

九州大学大学院 人間環境学研究院 人間科学部門 アメリカ合衆国マサチューセッツ州にあるクラーク大学で博士号を取得した後、カリフォルニア大学サンタクルーズ校での研究活動を経て帰国。人々がさまざまなコミュニティで多様な文化を織り成しながら、人として発達していくプロセスを研究している。2008年長野フォーラムにて子どもを中心とした子育てのコミュニティづくりの分科会が好評につき本フォーラムでも講師を依頼。

※プログラムスケジュールは予定ですので、変更となる場合があります。  
※アルファベットは会場を示します。  
※会場の都合上、定員を越えた際、ご希望にそえない場合もあります。



# 森のようちえん 全国交流フォーラム in 愛知

2009年  
11月28日～29日

活動報告書



会場 愛知県青年の家  
主催 森のようちえん全国交流フォーラム in 愛知実行委員会

## 回覧

### 持ち出し禁止

資料提供：  
森のようちえん全国ネットワーク



森のようちえんのフォーラムの報告書は  
コールマンジャパン株式会社の支援をいた  
だいて作成しました。